

2020年度奨学生募集要項

2020年2月25日

公益財団法人 日本証券奨学財団

本財団は、将来社会の各分野において指導的役割を担う志のある資質優秀な学生を支援したいと考えており、この奨学金は、そのような学生の大学及び大学院における学業及び研究遂行のために給与するものです

1. 奨学金の特色

- (1) 専攻分野は制約しない
- (2) 奨学金は給与であり返済の義務はない
- (3) 学業修了後の進路は本人の自由とする

2. 奨学金の額

月額4万5千円（自宅外通学者は5万5千円）※

- 原則、毎月下旬に直接本人に送金します
- 初年度の最初の奨学金は4月から7月の4か月分をまとめて送金します
- ※ 給与期間は、学部或いは各課程の最短修業年限とします
- ※ 通学区分が変更となったときは、奨学金の額の見直しを行います

3. 採用予定数

55名

4. 応募対象者

以下の(1)及び(2)に該当する者であって、学資の援助をすることが必要であると認められるものとします

- (1) 本財団が指定する大学に在籍する学部2年生、修士・専門職学位課程1年生又は博士課程1年生であって、本年4月1日現在において、学部生22歳以下、修士・専門職学位課程生25歳以下、博士課程生28歳以下である者
- (2) 他の奨学金（日本学生支援機構の貸与型奨学金及び所属大学・大学院による学費免除或いは学費免除に相当する奨学金を除く 以下同じ）を受給又は応募（予定を含む）していない者

(注) 本財団の奨学生となった後に他の奨学金を受給することになったときは、本財団の奨学金を辞退してください

5. 応募方法

以下の書類を5月8日までの間に大学を通して本財団に提出してください

- ① 奨学生願書一式（写真貼付）（学（総）長名の推薦書等を含む）
- ② 成績証明書（直近のもの（写し可））
- ③ 住民票（過去6か月以内に発行されたもの）又は在留カード若しくは特別永住者証明書の写し（応募者本人と二親等以内の者全員及び扶養者と同居している親族全員分）

（注）応募者について住民票と現住所が異なるときは大学発行の「居住証明書」を添付してください

提出書類は一切返却しません

6. 選考方法と決定

奨学生選考委員による書類審査及び面接審査を経て奨学生選考委員会が選考し、理事会が決定します

結果は6月上旬に大学学（総）長に通知します

7. 奨学生の義務

- (1) 将来社会の各分野において指導的役割を担うべく、初心を忘れず、研鑽に勤しむこと
- (2) 奨学生としてふさわしい態度と行動をとること
- (3) 奨学金は大学及び大学院における学業及び研究遂行のために使用し、他の目的には使用しない（自宅外通学者は1万円を上限に住宅費に充当できる）こと
- (4) 本財団への報告や届出等を怠りなく行うこと
- (5) 本財団の実施する以下の行事に必ず出席し、奨学生間の意識の高揚、親睦に努めること
 - ・奨学金授与式（当年度採用の奨学生が対象）（2020年7月10日（金））
 - ・奨学生懇談会（毎年10月上中旬（2020年は10月17日（土）））
 - ・奨学生の集い（大学別に3年毎に現役奨学生、奨学生修了者、大学及び本財団役員等により実施）（10月下旬～12月中旬の平日の18時前後～21時前後）
 - ・奨学生修了式（修了年度の3月上中旬）
- (6) 奨学生修了時に「証券奨学同友会」※に加入し、勤務先や居所の変更の報告を欠かさず行うこと

※「証券奨学同友会」とは、本財団の奨学金の給与を受けた者が修了時（飛び級や学術振興会研究員となるため及び他の奨学金を受給することによる奨学金の辞退を含む）に加入する組織であり、その目的は、会員相互間の親睦、協調をはかり、もって本会及び本財団の発展に寄与することであり、本財団の補助を受け、会員相互間或いは在学奨学生との連携をはかる等の事業を行っています

◎ 応募に際しては、本財団ホームページ (<https://jssf.or.jp>) をご覧ください

2020年度奨学生選考面接日程について

面接日は原則として以下のとおりであり、面接時間は応募を受け付けた後に指定（大学宛に連絡）するので、指定された日時に財団が指定する会場で面接を受けること（応募者1名当たり面接所要時間は20分程度を予定している）。

なお、以下の指定日が不都合である応募者は、応募に当たって面接を受けることが可能な複数の日程を大学に申し出ること（大学は応募時に財団に書面（メール添付も可）でご連絡をお願いします。）。

また、同一の大学であっても大学院生と学部生で面接日程は異なるので注意すること。

東京会場（5月18日、19日、21日、26日）は本財団の事務所、大阪会場（5月15日、22日、25日）は大阪駅周辺の貸会議室を予定している。

（東京会場）

大学名	大学院	学部
北海道	19日午後	18日午後
東北	21日午後	26日午後
新潟	19日午後	26日午後
筑波	19日午後	26日午後
お茶の水女子	19日午後	26日午後
首都大学東京	19日午前	18日午後
東京	19日午後	26日午後
東京工業	21日午後	18日午前
一橋	19日午前	26日午前
慶應義塾	21日午前	21日午後
上智	21日午後	18日午後
中央	18日午前	18日午前
日本	21日午後	18日午後
法政	21日午前	21日午後
明治	21日午前	18日午後
立教	26日午前	26日午前
早稲田	21日午前	18日午前
横浜国立	19日午前	26日午前

（大阪会場）

大学名	大学院	学部
名古屋	22日午後	15日午後
名古屋市立	15日午後	15日午後
京都	22日午前	15日午後
同志社	22日午前	15日午前
立命館	22日午前	15日午前
大阪	22日午後	15日午前
大阪市立	25日午前	25日午前
関西	25日午後	25日午後
神戸	22日午前	25日午前
関西学院	25日午後	25日午後
広島	22日午後	15日午後
九州	22日午後	15日午後

以上

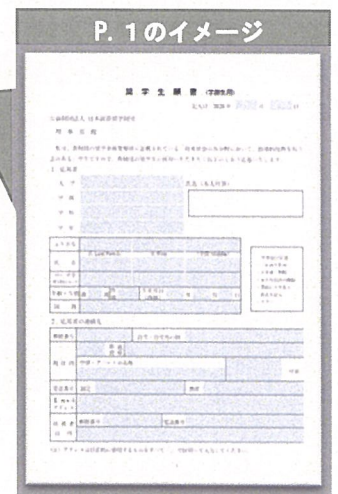
奨学生願書の作成要領及び提出方法

願書は「データ入力」と「手書き」の項目に分かれていますので、全ての「データ入力」を終えてから、印刷し、「手書き」で記入、「捺印」及び「写真貼付」をしてください。

1. 構成

願書は3種類あり、学部生、修士・専門職学位課程生、博士課程生に分かれています。

ページ	学部生	修士 専門職学位課程生	博士課程生
-	奨学生候補者 推薦書 学(総)長用 (データ入力または手書きで記入のうえ、署名捺印)		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 網掛けのセルに入力 ・ 手書き「氏名(本人自署)」 ・ 写真貼付(裏面記入) 		
2	全て手書き		入力「②研究テーマ」 手書きは上記以外
3, 4	全て手書き		
5	指導担当 教員所見 指導担当教員用 (データ入力または手書きで記入のうえ、署名捺印)		
6	個人情報に関する同意書 手書き(署名含む)、捺印		



2. 作成要領

- ① タイトル変更
タイトルの後ろに「〇〇大学 氏名」を追記して保存してください。
- ② 網掛けのセルに入力
- ③ A4片面で印刷
予めプレビューで入力した文字が欠け(見切れ)ないように確認してください。
- ④ 印刷後、手書きで記入のうえ捺印及び写真を貼付

3. 提出方法

奨学生願書の紙媒体(入力のうえ印刷し、記入、捺印及び写真貼付したもの)と、電子ファイル(入力済のWord)を、成績証明書、住民票等と併せて大学の奨学金担当へ提出してください。

以上

